

# 令和8年度 鳥取県農業農村整備事業の環境配慮に係る意見交換会

鳥取県農林水産部農業振興局農地・水保全課

## 1 意見交換会の概要

(1) 日 時：令和8年7月27日（月）午後1時30分～午後3時30分

(2) 場 所：鳥取県庁特別会議室（議会棟3階）

(3) 参加者：19名 常任委員6名

事務局13名（農地・水保全課長、事業担当課等）

## (4) 意見交換会の対象地区数

| 区分   | 新規採択希望 | 計画変更 | 過年度審議地区<br>の対応状況報告 | 計  |
|------|--------|------|--------------------|----|
| 県営   | 5      | 4    | 3                  | 12 |
| 市町村営 | 1      | 1    | —                  | 2  |
| 計    | 6      | 5    | 3                  | 14 |

上記対象地区のうち、環境への影響が大きい、又は現地確認を要すると判断された以下表中の6地区（下線で示す地区）を詳細検討地区に選定し、意見交換会に先立ち令和7年9月から令和8年6月に掛けて現地調査を行った。

### 【新規採択希望地区】

| 事 業 名                  | 地 区 名                |
|------------------------|----------------------|
| 水利施設等保全高度化事業           | <u>太田堰地区、湖山砂丘地区</u>  |
| 農業水路等長寿命化・防災減災事業       | <u>切立池地区</u>         |
| 農村地域防災減災事業             | <u>西ノ井津地区、松谷第二地区</u> |
| 農村整備事業<br>（農業集落排水施設事業） | 伏野地区                 |

### 【計画変更地区】

| 事 業 名                  | 地 区 名              |
|------------------------|--------------------|
| 農地中間管理機構関連農地整備事業       | 富益地区               |
| 農村地域防災減災事業             | 広岡地区、 <u>下鳥池地区</u> |
| 農山漁村地域整備交付金            | 富江地区               |
| 農村整備事業<br>（農業集落排水施設事業） | 高辻・方面地区            |

## (5) 委員（敬称略、順不同）

| 区分       | 分 野       | 氏 名        | 備 考               |
|----------|-----------|------------|-------------------|
| 常任<br>委員 | 学識<br>経験者 | 清水 克之（委員長） | 鳥取大学農学部生命環境農学科教授  |
|          |           | 川口 均       | シンワ技研コンサルタント（株）顧問 |
|          |           | 田村 昭夫      | 県環境教育・学習アドバイザー    |
|          |           | 藤原 文子      | 県環境教育・学習アドバイザー    |
|          | 農村<br>居住者 | 奥井 彩音      | 県東部在住             |
|          |           | 田村 美智恵     | 県中部在住             |

## (6) 事務局

農林水産部農業振興局農地・水保全課（進行・概要説明）  
事業担当課（質疑対応）

## 2 委員長あいさつ（要旨）

環境との調和がとれた農業農村整備事業を実施していくうえで、本意見交換会は非常に重要なものと考えています。

皆様から意見をいただき、活発な議論ができるようよろしくお願いします。

## 3 意見交換会（要旨）

### (1) 県営新規採択希望5地区

#### 水利施設等保全高度化事業 太田堰地区

（委員）現状の堰には魚道は無いが、改修に併せて設置の必要ないか。

また、非かんがい期の海からの塩分の遡上の影響はあるか。

（事務局）現時点では魚道整備の予定はないが、計画策定を二か年かけて実施する中で関係機関と協議して検討したい。必要であれば魚道設置に必要な予算を確保して整備に向かうことは可能と考える。

蒲生川で塩分遡上があることから、非かんがい期には塩分が遡上しないように水門を閉めて対応している。

（委員）水門の電動化を進めるとあるが、管理者の高齢化も進んでおり地元にとって良い施設整備をお願いしたい。

（事務局）営農者と相談しながらより良い整備を実施したい。

#### 農業水路等長寿命化・防災減災事業 切立池地区

（委員）ため池の奥に、クレ－射撃場があり、アクセス道路が狭いことから、工事実施においては待避所などの整備が必要と考える。利用者への工事説明は予定されているか。

（事務局）実施設計の段階であるが、市と連携して対応していきたい。

#### 水利施設等保全高度化事業 湖山砂丘地区

（委員）ポンプ施設の周辺は民家もあるので、これまで騒音・振動等が問題となったことはあったか。

水管橋整備についても橋脚の劣化状況を勘案し、早期整備が望まれる。

（事務局）ポンプ施設の騒音・振動は、把握している限りで、聞いたことは無い。

今回の事業は省エネ対策としてポンプ更新のみとなり、通常の更新事業との仕分けをしたところで、他の湖山砂丘地区の管理施設と併せ整備を検討していきたい。速やかな事業化を行いたい。

#### 農村地域防災減災事業 西ノ井津地区

- (委 員) 洪水吐の出口が直角に曲がっているが、改修と併せて、解消されるのか。
- (事務局) 洪水吐の位置を変更して解消する予定。
- (委 員) 堤体の改修のための土を土取場から持ってくると思うが、土の確保の見通しはあるのか。
- (事務局) 文化財の関係で北栄町内での確保は困難なことから、幅を広げ琴浦町の農協跡地を土取場として検討している。
- (委 員) どのような土が適しているのか。
- (事務局) 刃金土ではなく、遮水シート工法を予定しており、遮水性は求めている。
- (委 員) 使えるかどうか分からないが、北栄町内に高い丘のようにになっている場所があり、土取場候補となるかもしれないので、後日確認してほしい。
- (事務局) 有益な情報ありがたい。後ほど場所を確認させていただく。
- (委 員) 土取場が複数あると選定が面倒となるのか。
- (事務局) そのようなことは無い。文化財、地権者の了解、運搬距離などを勘案し、後日土質ボーリングを実施し、土取場として適するか判断する。

**農村地域防災減災事業 松谷第二地区**

特になし

**(2) 市町村営新規採択希望 1 地区**

**農村整備事業（農業集落排水施設事業） 伏野地区**

- (委 員) 集落排水施設において、受益面積とはどのような定義か。
- (事務局) 集落排水施設が処理できる対象の範囲を受益面積と定義している。

**(3) 県営計画変更 4 地区**

**農村地域防災減災事業 広岡地区**

特になし

**農村地域防災減災事業 下鳥池地区**

特になし

**農山漁村地域整備交付金 富江地区**

- (委 員) 白ネギの産地とのことであるが、この時期高温となる日中に作物に水がかかると特にネギは傷んでしまう。立ち上がり管を低くして対応する等、農家や普及員と良く調整して対応されたい。
- (事務局) ご意見ありがとうございます。農家や普及員と良く調整し対応したい。
- (委 員) 計画より給水栓が増加しているが計画流量等の設計も変わってくるし、後で要望が追加されるのも大変なことと思う。
- (事務局) 計画流量も変わり、再度計算が必要となってくる。
- (委 員) 当初計画に対して畑かんの延長や、給水栓の見直しがかかるのは頻繁にある

ことなのか。

(事務局) 事業計画段階の内容なので、詳細設計の結果で変わることは珍しくない。

(委 員) パイプラインを整備することで収益性が向上して農家にメリットがあると理解してよいか。

(事務局) パイプライン化により、運搬経費を要しなくなるため、労働時間の削減で、収益性向上が図られる。

**農地中間管理機構関連農地整備事業 富益地区**

特になし

**(4) 市町村営計画変更 1 地区**

**農村整備事業（農業集落排水施設事業） 高辻・方面地区**

特になし

**(5) 過年度対象地区の対応状況報告地区**

(委 員) 移設後のミクリやマシジミの定着状況はどうか。マシジミはため池の水が少ない時に経過観察してほしい。アオネカズラは定着が難しいと思うが良い方向になればと思う。

(事務局) 広岡地区のミクリは4月に移設したが、順調に定着している。

下鳥池地区のマシジミは、移設先の奥田池の貯水位が下がっていないため定着できているかは確認できてない。また状況を確認しておきたい。

※大淵用水地区（アオネカズラ）においては、詳細設計中であり移設は後年度。

**(6) その他**

特になし